第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

株式会社 学研データサービス

②施設•事業所情報

名称:	YMCAあつぎ保育園ホサナ		種別:		認可保育園			
代表者氏名:	園長 加藤 誠		定員(利用人数):		60	(68)	名
所在地:	243-0018							
	神奈川県厚木市中町3-2-6 Tビル3階							
TEL:	046-222-8619		ホームページ:		https://hoiku.yokohamaymca.org/			
【施設・事業所の概要】								
開設年月日	開設年月日 2003年4月1日							
経営法人·設置主体(法人名等): 財団法人 横浜YMCA								
職員数	常勤職員:	15	名	非常勤職員:			1	4 名
専門職員	保育士	20	名	栄養士			,	3 名
	看護師	0	名	調理員				2 名
	用務員	0	名	保育補助			,	2 名
施設・設備 の概要	居室数:	乳児、ほふく室2、 保育室4、事務室、 沐浴室、調理室、 トイレ(シャワー) 玄関・ロッカー室	室、	設備等:	エレベータ	ター		

③理念•基本方針

私たちは子どもの主体性を大切にします。

そのために私たちは、1人ひとりが興味を示した遊びの領域の中で、話し掛けたり問い掛けたりしながら、学ぶ動機を与えています。その中で子どもたち自身が「何が好きなのか」「どうすることが、最良の方法なのか」「どうすることに価値があるのか」「自分には今、何ができるのか」「自分は今、何をするべきなのか」を見つけ出していくことが大切だと考えます。

私たちは、子どもたち自身がその感覚を用いて学ぶことができるように「見たり・聞いたり・触ったり・匂いをかいだり・味わったり」する機会を多く提供します。

学ぶことは前進の過程であり相互的なものです。子どもたちは保育者や仲間から学び、保育者も子どもたちから学びます。

園での共通の体験を通じて大人も子どもも「共に育ちあうこと(共育 きょういく)」が、私たちの願いです。

④施設・事業所の特徴的な取組

YMCAあつぎ保育園ホサナは、横浜YMCAの教育・保育方針に基づき、O~5歳児を対象として開園された認可保育園です。保育活動においては、「子どもの主体性を大切にし、子ども自身が興味を示した遊びの領域の中で、学ぶ機会を提供すること」を基本方針としています。また、園での共通体験を通じて、おとなも子どもも「ともに育ちあう」ことを目ざしています。保育運営にあたっては、主任、乳児リーダー、幼児リーダーを配置し、園長が統括しています。特徴的な取り組みとしては、3~5歳児の幼児クラスでは、YMCAインストラクターによる「体操遊び」「プール遊び」「英語遊び」「ホール遊び」などを行っています。また、4歳児クラスでは1泊の「お泊り保育」、5歳児クラスでは2泊3日の「キャンプ」を行っています。安全人権週間には、法人と連携して「ピンクシャツデー」「チャリティーラン」などに参加しています。地域との交流や地域貢献の取り組みとしては、O~3歳児を対象とした「子育てスペース・ホサナ」を運営し、園内の図書コーナーの開放や育児相談などの子育て支援活動を行っています。また、地域で余っている食材などを届ける「フードドライブ」活動に参加しています。地域の防災対策においては、近隣の厚木YMCAを「災害時における一時滞在施設」とし、地域住民の安全確保に協力する体制を整えています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2022年6月7日 (契約日)~
	2022年9月27日 (評価結果確定日)
受審回数(前回の受審時期)	1 回(2009年度)

⑥総評

◇特長や今後期待される点

子どもの成長に応じた保育内容や方法、環境の設定を工夫しています

O歳児クラスでは、担任だけでなく、顔馴染みの職員とも安心して関わりをもてるようにしています。子どもには、優しく分かりやすい声かけをし、表情や目を合わせるしぐさなどから、子どもの思いをくみとるようにしています。1、2歳児クラスでは、自我が芽生える時期ということを理解し、子どもが自分でやりたいと思う気持ちを大切にし、見守りながら保育を行っています。3歳~5歳児クラスでは、活動を選択する保育を基本とし、1日の活動や遊びを子供たちが考え選択できるようにしています。保育室には、いろいろな分野の絵本や図鑑を用意するとともに、遊びによってコーナーを分けるなどの工夫をしています。

地域の保育ニーズを集約し、地域貢献にかかわる活動を行っています

地域交流及び地域貢献の基本方針を「保育事業方針・計画」に明示し、地域の子育て支援や公益的な活動を行っています。地域の保育ニーズについては、厚木市民間保育会、地域の福祉施設の担当者が参加する「福祉の広場」への参加を通じて集約しています。地域の子育て支援活動については、「子育て支援プログラム」に基づく各種のイベントの提供、「子育てスペース・ホサナ」を通じた子育て支援を行っています。公益的な活動としては、地域店と連携して、地域の住民を対象とした「ポイントウォーキング」を実施し、チャリティ活動を推進しています。また、福祉の広場の事務局として、「ふれあいコンサート」の開催などに協力しています。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

記入や職員と共に評価することに時間が掛かりましたが、項目はすべて福祉施設にとって確認すべき事項ですので、大変な面もありますが、一つひとつ見直す機会になりました。職員では小グループで評価する時間をつくりましたが職員にとっても確認すべきことが再認識できて良かったと思います。

今回の結果において、良い評価をいただいた所は継続し、改善が求められる点は、法人本部とも連携しながら、職員とともに取り組んでいきたいと思います。また、これからもご家族や地域に信頼され、必要とされる保育園であり続けられるよう取り組んでいきたいと思います。

⑧第三者評価結果 別紙2のとおり